

Grenoble 大学での長期滞在報告

物理学専攻 山本研究室 博士課程 2 年 大屋 瑠子

2017 年 1 月 23 日から 2 月 28 日まで、Université Grenoble Alpes (フランス) の Cecilia Ceccarelli 教授らのグループを訪問した。先方は、宇宙空間中での化学組成の進化についての研究で最先端を担う研究グループの一つである。筆者は、単一望遠鏡による電波観測の解析方法を学び、またその結果について教授およびグループ内の研究者と議論させていただいた。またこの解析結果を元に、今後の研究戦略についての議論を進めた。

1 月 31 日から 2 月 7 日には、スペインのシエラ・ネバダ山に設置された Institut de Radioastronomie Millimétrique (IRAM) を訪問し、電波望遠鏡による観測実験を実施した。ここで得られた観測データについても、今滞在中に Ceccarelli 教授らと議論させていただいた。

2 月 8 日から 2 月 16 日には、Université de Cergy-Pontoise (フランス) および Arcetri Astrophysical Observatory (イタリア) で開催された研究集会に参加した。後者の研究集会では、最近の研究成果について報告した。

2 月 21 日には、Grenoble 大学において筆者の研究内容についての口頭講演の機会をいただき、先方の研究者らから様々な意見を聞くことができた。

以上の議論および国際研究集会への参加は、筆者にとって今後研究を展開していく上で非常に有意義であった。また、主な滞在先である Grenoble 大学では現地の大学院生とも交流することができ、筆者の今後のキャリア構想の上でも重要な経験となった。

最後に、今滞在中にお世話になった方々、また海外派遣を支援してくださった ALPS コース関係者の皆様に心より御礼申し上げる。



Grenoble 在住の共同研究者宅にて